

令和5年度日本学生支援機構におけるインターンシップ・プログラム概要

プログラム名称 及び副題	奨学金事業インターンシップ ～学生目線で見たい奨学金制度の周知～
実施部署名	奨学事業戦略部（奨学事業総務課／奨学事業戦略課）
実施時期	令和6年 2月 13日（火）～ 令和6年 2月 19日（月）
募集人数	2人
実施場所	JASSO 東銀座事務所（〒104-8112 東京都中央区銀座6-18-2）
就業体験の内容	社会全体への奨学金制度の理解促進に向けて、グループワークや奨学金事業の学校等連絡協議会への参加体験を行いつつ、学生目線の自由な発想（ナッジ的な発想など）で、見やすさ・分かりやすさの観点から、制度の周知に係る企画立案を行っていただきます。
就業体験を行う際に 必要な能力	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金制度に関心があること ・物事を多角的な視点で考えることができること ・課題解決のための意欲や好奇心が旺盛なこと ・他者への理解や配慮ができること
実施部署紹介	<p>奨学事業戦略部では、組織内コンサルタントとして奨学金の未来の戦略の企画立案、将来計画の策定、大学等の教職員や学生等を対象とした説明会の運営、奨学金返還に係る全国の企業との連携、マスコミ対応などを行っています。</p> <p>学生や学校関係者の方々との繋がりを通じて社会の役に立っていると実感できる職場であり、一人ひとりが緊張感を持って日々の業務に当たっています。</p>
実施部署からの一言	<p>JASSOでは意欲と能力がありながら、経済的理由で進学・修学をあきらめないよう、奨学金の貸与及び給付を行っています。近年、特に大学・短大や専門学校において、奨学金を利用する学生等は増加傾向にあり、学生等の「3人に1人」がJASSOの奨学金を利用しています。令和6年度から少子化対策の一環として、「給付奨学金の対象拡大」、「授業料後払い制度の導入」、「減額返還制度の対象拡大」などを開始するため、まさにこれらに関する制度の検討や学校への説明会などを行っているところです。奨学金制度を考える実際の現場で、職場の雰囲気や業務内容などリアルな働き方を体験してみませんか。</p>

※ インターンシップ・プログラムの日程イメージは別紙のとおり

(別紙)

奨学事業戦略部におけるインターンシップ・プログラム日程イメージ

期間 2024年2月13日（火）～2月19日（月）
時間(基本) 10:00～17:30（昼休み12:00～13:00）
受入人数 2名
責任者 部長（代理：次長）
監督者 課長（代理：課長補佐）
指導担当者 係長・主任（原則、学生1名につき指導担当者1名）
その他
・設定する課題の内容に応じて、期間中に指導担当者を交代する。
・学生の参加期間の半分以上の日数を就業体験に充てる。（学生一人につき2テーマ）

	就業体験
	ガイダンス、振り返り、修了報告会等
	大学等との会議参加体験

	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30
2月13日（火） 【1日目】	ガイダンス (テーマ決定)		事務所 案内	PC確認 等	昼食		就業体験（テーマ1①） ※実務体験を行いつつ、課題への取組みを実施（以下同じ）							本日のまとめ、 振り返り		
2月14日（水） 【2日目】	就業体験（テーマ1②）				昼食		就業体験（テーマ1③）							本日のまとめ、 振り返り		
2月15日（木） 【3日目】	就業体験（テーマ2①）			昼食		奨学業務連絡協議会（都内大学キャンパス） ※大学等の奨学金事務担当者が参加する説明会							本日のまとめ、 振り返り			
2月16日（金） 【4日目】	就業体験（テーマ2②）				昼食		就業体験（テーマ2③）							本日のまとめ、 振り返り		
2月17日（土）																
2月18日（日）																
2月19日（月） 【5日目】	就業体験(インターンシップ学生 間の調整)				昼食		報告会準備	修了報告会 (プレゼンテーション)			修了式 (修了証授与)		修了面談 (フィードバック)			